

『パーカー』

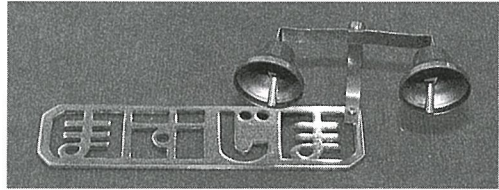


3年2組  
向後麻美さん

※フードとそで  
をつけるのに  
苦労しました。  
思ったよりよ  
くてきたと思  
います。

※金属を加工す  
るのは初めて  
だったので、  
傷が残ってし  
まったがよく  
できました。

3年1組  
増島 実君



『ベル付きドアエンブレム』



1年4組  
向後 充君

※ミシン縫いに  
は、糸が縫い  
目からすれな  
いように注意  
して縫った。



『ウォールポケット』



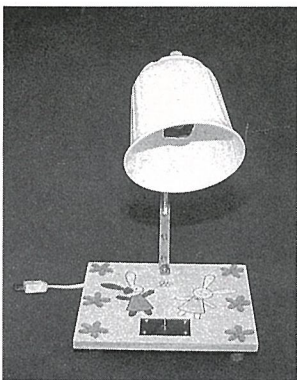
1年2組  
伊藤富恵さん

※縫い目が少し  
曲がってしま  
ったけど、ポ  
ケットと飾り  
が工夫できた  
と思います。



『ウォールポケット』

あつまれみんなの力作

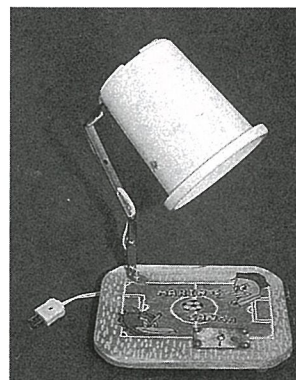


『電気スタンド』



2年5組  
山崎寿美子さん

※板に打ったク  
ギが出てしま  
ったので、花  
の形に切った  
コルクをつけ  
ました。



『タッチセンサーライト』



2年1組  
長友 誠君

※はんだ付けを  
失敗してしま  
い、少しこげ  
てしまった所  
が悪かった。

ひかり歌壇



鈴木甲子幸 (白磯)

純白の八重に開ける酔芙蓉

午後の陽に酔ひ紅をはきゆく

感受性の強い酔芙蓉の純白の花が目の前  
で紅く陽に酔ひしれてゆく課程を見たい  
ですね。

伊藤 鏡子 (虫生)

何かなし追はれ居るがの日の過ぎて

九月急がしコスモスゆれる

何となく過ぎた夏の日新涼の九月ともな  
れば急がしい。下旬の照応が美しくも素  
晴らしい。

土屋 好 (虫生)

山峡の刈り田は佗びし暮れなぞむ

畔に一群曼珠沙華咲く

散歩の道すがら一群の燃ゆる曼珠沙華に  
佗びしい感受性を誘はれました。

越川 福子 (宮内)

嵐去り刈り田忽然湖となり

朝のさざ波茜かがやく

十七号台風の置土産の雨量は物凄かった  
様相を美事に歌はれました。

短評 竹内 紀葉

評者 短歌

烈しくもリズムさやかに打ち鳴らす

太鼓の響き腸に沁む

町の敬老会場の演技の一部分感動をあらたにしました。感謝多謝。